

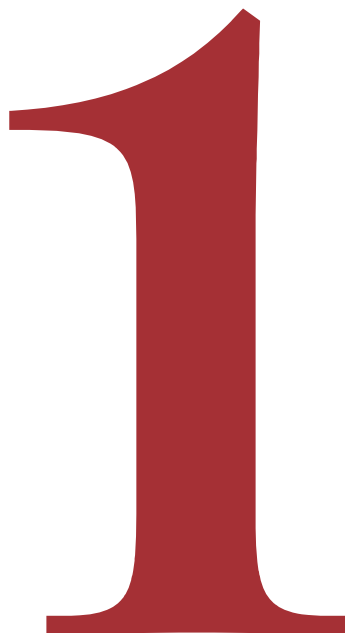
特集●看護管理者のネットワークが支える地域医療 再生 —— 北海道の取り組みから

地域医療再生計画などにおいて、各医療圏における再生・連携計画が進められているが、もっぱら医師の偏在にフォーカスされているのが実情だ。

医療、特に看護に対するニーズが増大、多様化している現在、地域の医療資源の実情から住民が求める看護師像、その育成・配置策や医師との連携策について、地域の医療者が施設の枠を超えて考え、その計画を練る必要があるのではないか。地域全体の医療・看護の質向上、医療機能の集約化・連携促進にも寄与するものとする。

この課題について本誌では、国内において特に過疎化、医療の偏在が進む北海道の医療者、行政担当者に、具体的にご議論いただいた。

また、今年から養成が開始された北海道医療大学大学院における高度実践看護師の育成にちなみ、プライマリケア、地域医療に寄与できる看護職の専門性についても考察した。



看護管理

Japanese
Journal of Nursing
Administration
vol.20 No.11 2010 Oct.